



ご挨拶

京二中鳥羽高校同窓会会長 佐々木 克佳



鳥羽高校職員の皆様、ならびに、京二中鳥羽高校同窓会の皆様におかれましては、平素より同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、今年から同窓会の一員となられる皆さんの高校ご卒業おめでとごございます。皆さんのこれからの成長とご活躍をお祈りいたします。

同窓会は、同窓会（同窓生）が現役の生徒に何ができるのか。先輩同窓生が後輩の同窓生にどのような貢献ができるのかを考え「ロツカーの寄贈」や「クラブ活動への支援」などを行なっています。卒業後には同窓会での幅広いつながりが皆さんの活躍に貢献できる活動にしていきたいと思います。

同窓会とクラブOB会が協力して、在校生への有効な支援や効果的な同窓会活動になるよう努力いたします。今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

卒業生のみなさんへ

京二中鳥羽高校同窓会副会長 奈佐 和也



この度は御卒業、誠にありがとうございます。新たに同窓会の一員となる皆様を、心より歓迎いたします。私は現在、京都を離れ関東に在住しておりますが、関東では京都・鳥羽高校卒業生による「関東・京二中鳥羽同窓会」をさまざまな運営しております。現在、主だった活動としては毎年11月頃に関東・京二中鳥羽同窓会としての集まりを開催しております。

ここ数年、対面での同窓会開催は自粛を余儀なくされてきましたが、昨年に続き今年も無事に関東同窓会を開催することができました。今回は12月2日（土）に新橋駅近辺にて京二中卒業生の方1名、鳥羽卒業生10名にお集まり頂きました。京二中OB橋本直樹さん（51回生）は現在も執筆活動等、精力的に毎日を過ごされており二中当時の貴重なお話を伺うことができました。また久しぶりに同窓会に参加された方々も交え、楽しいひと時を過ごすことができました。今回は同窓会総会でも上映された、現在の鳥羽高生の動画を提供いただき、参加者全員で楽しく拝見しました。このように小規模な集まりではあります、卒業生同士の絆を深める大事な場として活動を継続しております。卒業を機会に、関東方面へ移住される方もいらっしゃるかと思えます。ご興味のある方は是非、御一報下さい。

mail : kruk2c@toba@gmail.com

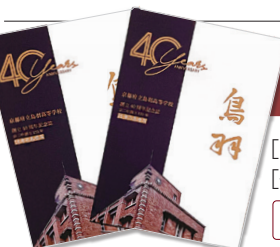
コロナ禍もようやく落ち着いていた中、以前のような交流が戻りつつあります。また新たな絆として同窓会を通じた繋がりを是非、大切にしていければと願っております。以上、今後とも宜しくお願い致します。



『京二中創立 123 年・鳥羽高校 創立 40 周年記念誌』

[内容] 30 周年記念誌発刊後の 10 年のあゆみ
[仕様] A4サイズ、20 頁、オールカラー、105g

無料配布



御希望の同窓生・旧職員の方に無料（1人1冊）で配布させていただきます。郵送ご希望の場合は、送料（郵便料金 210 円）をご負担願います。なお、数に限りがございますので在庫がなくなり次第、終了させていただきます。 <お問い合わせ先> 京二中鳥羽高校同窓会

同窓会は鳥羽高校に、こんな支援をしています

- 全国・世界大会等出場生徒に対する激励金
- 生徒（国内・海外）研修等の教育活動支援
- 記念行事の際に学校と共催で実施
- 卒業生への記念品

令和3年度は教育活動支援として「シューズロッカー 58 台」を同窓会から寄附しました。



今年の卒業生からのメッセージ

駒田 亜寿美さん (普通科リベラルアーツコース)



この3年間沢山の出会いがあり充実した時間を過ごすことができました。

学校行事では友達と協力し楽しみ、また部活動や勉強で大変な時期、互いに励まし合いそして応援してくれる友達のおかげで全力で取り組み乗り越えていけました。あきらめず日々積み重ねて得た達成感私の自信となっています。

私と出会って関わってくれた方に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも人との関わりを大切に自分らしく夢の実現に向けて頑張りたいと思います。

和田 宇伊菜さん (普通科リベラルアーツコース)



鳥羽高校での生活は、これまでに経験したことのない濃密な三年間でした。私は学校行事や授業などを通して、皆で協力し何かを成し遂げる楽しさを知り、大きく成長できたという実感があります。

これまで助けていただいた友達や先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。この三年間を心に留め、何事にも全力で取り組んでいこうと思います。

廣瀬 侑一さん (普通科リベラルアーツコース)



僕は、この三年間で、協力し合える友達やユーモアがある先生方など様々な人との出会いがあり、とても楽しい学生生活を送ることができました。

学校の行き帰りに友達とたわいもない話をしたことは、特に思い出に残っています。これから、それぞれの道を歩いていくこととなりますが、僕は僕なりに人との出会いを大切にしていきたいと思います。

三上 灯さん (グローバル科)



私が鳥羽高校で過ごした三年間は、とても充実したものになりました。グローバル科の活動は、イノベーション探究で大学や企業、海外の方と交流し、第二外国語では中国語を学びました。部活動では、英語でのディベートを練習し、大会に出場しました。れんが祭や鳥羽総体などの行事では、クラスで団結し楽しむことができました。これらの経験は、全て自分の将来を考えるきっかけとなりました。また、素敵な友達や先生方に会えたことが私にとって一番の大きな財産です。心から感謝しています。これからも自分の目標に向かって頑張っていきます。

学び続ける力



京二中鳥羽高校同窓会顧問
京都府立鳥羽高等学校校長

宮島 勇二

ただき、「創立40周年記念誌

10年のあゆみ」を刊行することができました。

この十年間を振り返りますと、スポーツ、伝統文化に加え、グローバル化に対応した本校独自の取組があげられます。通算八年間に及ぶ文部科学省の事業に取り組み、専門学科グローバル科の設置とともに、イノベーション探究という名称で探究活動を作り上げました。また、中国語、韓国語、フランス語のいずれか一つの第二外国語の学習や韓国、台湾での海外インターンシップ等、他の府立高校にはない教育活動を展開するようになりました。

部活動では、文化系、体育系ともに近畿大会、全国大会出場となる部活動が数多くあります。中でも昨夏の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)水泳競技水球では十九年ぶりに全国優勝を達成することができました。また、昨冬には、二十五年ぶりに全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ)に出場することができました。同窓生、教育関係者の皆様から御支援、御声援をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。今後も皆様の御期待に応えられるよう精進を重ねてまいります。

大正六年に京二中を卒業され、のちに京都大学総長になられた平澤興先生の「努力 努力 又努力」の言葉どおり、鳥羽高校は質実剛健、文武両道の校風を今なお引き継いでいます。本校生徒は変化の激しい社会にあっても、「疑問をもち、考え、やりきる」ことで個別最適化された学び方を習得し、他者と協働して正解のない問いに立ち向かう社会人となるべくして大きく成長しています。

今後も同窓生の皆様がいっそう友誼を深められ、母校の発展にむけてお力添えを賜りますようお願いいたします。

京二中鳥羽高校同窓会規約

第一章 総則

第一条 本会は、京二中鳥羽高校同窓会と称し、その本部を京都府立鳥羽高等学校内に置く。

第二条 本会は、会員相互の友誼を深め、母校の発展に貢献することを目的とする。

第二章 会員

第三条 本会は、下記の会員をもつて構成する。

一 正会員

※京都府立京都第二中学校卒業生

※京都府立鳥羽高等学校全日制卒業生

※両校に在学した者で、会員の紹介により理事会が入会を承認した者

二 特別会員

両校現旧教職員、または理事会の推薦する者

第四条 会員は、住所、氏名、その他名簿記載事項に変更のあった場合は、本会に通知しなければならない。

第三章 役員

第五条 本会に下記の役員を置き、任期は各二年とし、重任をさまたげないものとする。

一 名誉会長

会員の中から理事会の議を経て会長が推挙する。

二 会長

正会員の中から一名を理事会が推挙し総会で選出する。

三 副会長

両校ごとの正会員の中から若干名を会長が指名する。

四 理事

両校ごとの正会員及び特別会員の中から若干名を、また、ほかに母校の現職員の特別会員の中から幹事会の推薦によつて会長が委嘱する。

五 幹事

正会員の中から原則として卒業年度ごとに二名を選出する。

六 監事

正会員の中から二名を会長が指名する。

七 顧問

母校現職校長を推し、また、会員の中から会長が推挙する。

第六条 役員の仕事は次のとおりとする。

一 名誉会長及び顧問は、会務運営について必要な助言を与える。

二 会長は、本会を代表し会務を統括する。また、総会、理事会、幹事会を招集してその議長となる。

三 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は代行する。

四 理事は、理事会に出席して会務を協議、執行する。理事のうち、会長の指名する若干名で本会の庶務会計に関する日常事務を担当する。

五 幹事は、その卒業年度の会員の連絡に当り、また、幹事会に出席し、理事会の決議に基づき会務を担当する。

六 監事は、会計に関する事項を監査する。

第四章 事業

第七条 本会は、その目的を達成するために、下記の事業を行う。

一 総会

毎年、京都市において開催する。

なお、必要のある場合、臨時総会を開く。

二 理事会、幹事会

必要なきに開く。

三 理事会において適切と認めらるる事業。

第五章 会計

第八条 本会の経費は、会費、寄付金、事業収益金、財産収益金、その他をもつてこれにあてる。

第九条 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事会において定める。

第十条 総会及び各種集会に要する経費は、そのつとこれを定め、原則として出席者から徴収する。

第十一条 本会の会計年度は、毎年四月一日始まり、翌年三月三十一日に終わる。

第十二条 会計及び事業報告は、総会においてこれを行う。

第六章 支部

第十三条 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。

支部の設置及びその規約は、理事会の承認を得なければならない。

第十四条 支部は、その代表者より支部会員の名簿、役員を指名並びに会務概況を本部に報告し、常に本部との連絡を保たなければならない。

第七章 規約の変更

第十五条 規約は、理事会の決議によつてこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければならない。

附則

一 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。

二 本規約は、昭和六十二年四月一日から実施する。

三 本規約は、平成二十七年十一月三日の一部改正する。

四 平成二十八年卒業以降の正会員の終身会費は、四〇〇〇円とする。



令和5年度 京二中鳥羽高校同窓会 役員名簿

Table with 2 columns: 役員 (Officers) and 氏名 (Names). Lists roles like 顧問 (Advisor), 会長 (President), 副会長 (Vice President), 理事 (Councilor), 監事 (Supervisor) and their names.

令和5年度卒業生 同窓会幹事紹介

Table with 2 columns: 組 (Groups) and 幹事 (Officers). Lists groups 1 through 7 and names of officers for each group.

(◎は、学年代表幹事)

活躍する卒業生 渡邊 太陽さん (34期生) 日本体育大学4年



私は大学に進み「鳥羽高校を選んで良かった」と心から思いました。それは学業や部活動の両立だけでなく、挨拶や礼儀、社会に出て大切なことを多く学ぶことができたからです。私自身、高いレベルの文武両道を目指して邁進し、学力も高校時代で向上させることができ、部活動でも結果を残すことができました。この結果を残すことができたのは、共に切磋琢磨し高め合えた仲間、いつでも支えてくれた先生方が人として成長させてくれたからだと思います。高校時代は忙しく大変なこともありましたが、多くの方に支えられ頑張ることができ、かけがえのない思い出となっています。

2016年のリオ五輪では水球部の先輩2名が日本代表として出場されました。私も2024年パリ五輪に出場し、日本史上初のベスト8を目指して努力していきますので、応援よろしくお願いたします。

【主な成績】

鳥羽高校在学中：アジアジュニア選手権（優勝）、FINA世界ジュニア選手権2019（8位）

日本体育大学進学後：日本学生選手権水泳競技大会水球競技（4連覇）、FINA第19回世界水泳選手権競技大会（9位）、WORLD AQUATICS 世界水泳福岡2023（11位）、第19回杭州アジア競技大会（優勝）



同窓会総会・懇親会のご案内

第37回京二中鳥羽高校同窓会総会・懇親会を令和5年11月11日（土）に「京都東急ホテル」で開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催や、昨年度は規模を縮小しての開催でしたが、今年度はコロナ禍前とほぼ同規模での総会と懇親会を開催することができました。

総会では、会計報告などの議事や新役員の選出を行い、引き続き懇親会では、現在の鳥羽高生の様子や部活動の活躍シーンをまとめた動画の上映、恩師による思い出のスピーチなどを行いました。そして、最後には恒例となっている京二中と鳥羽高校の校歌の大合唱、記念撮影で締めくくりました。

今回は、卒業して30年となる鳥羽高校8期生を中心に、コロナ禍の期間に卒業30年を迎えた5～7期生にも多数参加いただきました。懐かしい旧友との再会、学年や世代を超えた新しい出会いがあり、これからも同窓生という大切な繋がりを改めて感じた総会・懇親会となりました。

来年度の総会・懇親会には、多くの同窓生の参加をお待ちしております。

同窓会に入会されるみなさんへ

ご卒業おめでとうございます。

30数年前、私が鳥羽高校を卒業した時には、このような同窓会報はいただけませんでした。鳥羽高校の同窓会はまだまだこのような活動はされてなく、京二中の諸先輩方が鳥羽高校卒業生を見守り、導きはじめてくださった頃だったからです。私が同窓会の存在と活動に初めて触れたのは大学生生活も終わりかけの頃だったと思います。大人の方々の集まり、まだ今の自分には関係のない会、そう思っていました。でも色々な方々の関りと努力で今まで続いてきた活動なのです。

歴代の会長さんのお言葉しか前面には出てきませんが、ひとたび何か必要な事が起これば卒業生の方々が支援してください。その卒業生側に立った自覚を持ち、これからよろしくお願いたします。（副会長 鳥羽高校3期生 谷内 伊吹）



発売中!

『京二中鳥羽高ものがたり』

(京二中創立115周年記念)

【お申込先】 京二中鳥羽高校同窓会
 (株)昭英社 TEL 075-351-1811 (代)

頒価 1,000円

京二中鳥羽高校同窓会 (京都府立鳥羽高等学校内)

〒601-8449 京都市南区西九条大国町1

TEL:075-672-6788 FAX:075-691-7448

URL: <https://www.kyo2toba-dosokai.jp> (右)

